



尾山台小だより

6月号

学校教育目標【明るい子 考える子 たくましい子】

～確かな学力を身に付け、心豊かにたくましく生きる児童の育成～



〔尾山台小ホームページ〕<http://www.city.ageo.lg.jp/site/oyamadai-elementaryschool/>
または、「上尾市」ホームページ→「上尾市立幼小中学校」→「尾山台小学校」をクリック

「笑顔」と「あいさつ」で心の交流を

校長 熊坂 由美子

本年度の目標として、「笑顔」で過ごすこと、「あいさつ」を進んですることに取り組んでいます。このことについては、4月の始業式や入学式、5月の生活集会など、折を見て校長から、教職員から話をしています。

子供たちは、「声」の情報以外に「表情」から様々なことを察知し、感受性を育んだり、相手の気持ちを想像したりできるようになっていきます。マスク生活が長引き、周囲の人の「表情」が読み取りにくい状況が続いています。そのため、「声」の出し方を今まで以上に大切にしていこう、子供たちには話をしました。相手に伝えたいことがあるときは、意識的に口を大きく動かす。ゆっくりはっきり話す。お腹から声を出す。顔全体が見えないけれど「目」で気持ちを伝える。にっこりすると「目」だけでも笑っていることが分かります。

「笑う」ことは、免疫力を高めるなど、心と体の健康に様々な効果があると言われていいます。制限される行動もありますが、「笑顔」を意識的に作ることは、心身共に健やかな生活につながります。そして、「あいさつ」で心を通わせることは、日々の活力につながります。

1年生にも分かるように、あいさつの合い言葉も考えました。「オアシスどこさ」です。

㊦はよう。㊧ありがとう。㊨つれいします。㊩みません。㊰どうぞ。㊱こんにちは。㊲ようなら。

※わらべうた「あんたがたどこさ」の題名を変えて、合い言葉としました。歌詞も募集中なので、お家の方も良い歌詞を思い付きましたら、お子様を通して、学校までご応募ください（御家庭にある紙に歌詞を書いて持たせてください）。

御家庭でも、ぜひ「笑顔」と「あいさつ」の心の交流を心掛けてみてください。そして、毎日の登下校の見守りボランティアさんたちなど、家族や友達以外の方にも、今以上に元気に笑顔であいさつをし、地域の方から愛される「おや小っ子」になってほしいと思います。

さて、明日からは、1学期後半の6月になります。6月5日は、開校記念日（56年目）です。7日にプール開き、23日・24日は授業参観・懇談会・校内硬筆展、30日からは5年生の林間学校があります。また、歯と口の健康月間のため、学校歯科医による歯磨き指導、全国小学生歯みがき大会参加、フッ化物洗口の取組、学校保健委員会も計画しています。

感染症の状況が悪化せず、全ての行事が無事に実施できることを願います。そのためにも、今まで通りの感染症対策を、学校でも御家庭でも取り組むことが大切になります。引き続きの御理解、御協力をよろしくお願いいたします。

- 熱中症の心配な季節です。マスク着用は、息苦しいときは無理をせず外すことを子供たちに話していきます。熱中症と感染症防止に係る取組については、別紙にて、「さくら連絡網」でお知らせいたします。
- 6月7日10時より、PTAオープンミーティング開催予定です。安全な登校方法について等の意見交換を予定しています。参加できる保護者様は、当日体育館へ直接お越しください。
- 6月9日の学校保健委員会は2年ぶりの集会開催です。むし歯予防の「フッ化物洗口」の取組について学校歯科医から説明をいただき、質疑応答の時間を取ります。